

つべつ

第115号

# 社協だより

編集 社会福祉法人 津別町社会福祉協議会 令和8年4月1日発行  
<https://tsubetsu-shakyo.or.jp/>  
<https://www.facebook.com/tsubetsushakyo/>

地域とともに進める

「つべつ意思決定フォロワー」のしくみづくり


—本人の想いを大切にするつべつ町へ—



津別町社協では、「本人の想いに耳を傾け、その想いを一緒に伝えていく」しくみづくりを、日本意思決定支援ネットワーク（SDM-Japan）と一緒にしています。

この度、これまで取り組んできた活動を振り返り、「本人の意思決定を地域で支える」とは何かを考える機会として3月1日（日）にシンポジウムを開催しました。

津別町で活躍する意思決定フォロワーや当事者本人が座談会やパネルディスカッションに登壇し、当事者本人が嬉しい、楽しいと思えるような活動ができればとお話しされました。

 この社協だよりは、共同募金の配分金を活用しています。

# 令和8年度社協事業計画 と収支予算が決定

令和8年度の事業計画と収支予算が理事会・評議員会において審議され、次のとおり承認、決定されました。今月号ではその概要をお知らせします。

## 令和8年度 社会福祉法人津別町社会福祉協議会 事業計画

### 基本方針

津別町社会福祉協議会は、社会福祉法人・福祉施設・事業所、民生委員・児童委員、関係福祉団体との連携・協力のもと、福祉の増進に努めております。

コロナ禍を経た社会の急速な変化や新たな地域生活課題の顕在化、想定を超える速さで進行する少子化、高齢化、人口減少の急伸を背景にし、津別町も約45%が高齢者となり、単身世帯の増加、孤独・孤立、認知症などの課題への対応が急務とされるなか、住み慣れた地域での暮らしを望む人、生活スタイルや価値観等に合わせた移住する人など、すべての住民が地域で自立した生活を営むことができるようにすることが必要です。

和8年度より本運用で取り進めていきます。

今、身寄りのない高齢者等への対応や成年後見制度の見直しへの対応が議論され、社会福祉法の改正が見込まれています。利用対象者となる本人の自立と主導権の保障が求められ、新たな権利擁護支援事業が議論されています。本人の自立、意思及び選考を尊重する意思決定支援フォロー事業が必要なものとなっていきます。

本年度も「助け合い見守りで 安心して住み続けられるまち つべつ」を合言葉に、「全社協福祉ビジョン2025」と同じく地域の実情に応じた相談支援活動を進めていくために、地域住民も含めたあらゆる主体と連携・協働しながら、世代や分野を超えてつながり、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現に当会も取り組んでいきます。

以下、下記の重点項目を中心に取り組みを進めます。

### 《重点項目》

#### 1 課題解決力の強化・包括的な支援体制の充実

(1) 重層的支援体制整備事業の活動

(2) 身近な福祉相談所ぼつとの活動  
(3) ひきこもり者等社会的孤立者への支援  
(4) 権利擁護に関する取り組みの充実

#### 2 地域の支え合い活動の推進

(1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み（小地域福祉活動）  
(2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

#### 3 生活支援サービスの充実

(1) 生活支援サポート事業の推進とコーディネート者の取り組み  
(2) 認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動  
(3) 福祉有償運送事業（移送サービス）の実施  
(4) 既存の福祉サービス事業等の充実

#### 4 災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

#### 5 町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

#### 6 社会福祉協議会事務局活動の充実

(1) 社会福祉協議会財政基盤の確立  
(2) 広報活動の充実  
(3) 事務局体制の整備

## 《福祉サービス事業》

福祉教育の推進

あんしん生活サポートセンターほつとの運営

意思決定フォロアシステム事業

相談支援包括化推進事業

ひきこもり支援推進事業

アウトリーチ継続支援事業

多機関協働推進事業

参加支援事業

地域づくり事業

ふれあい・いきいきサロン活動の推進

介護予防いきいきポイント事業の推進

生活支援サポート事業の推進と生活支援体制整備事業

福祉有償運送事業

認知症地域支援の推進と認知症カフェ

の設置

緊急通報システムの推進

給食サービス事業

車イスの貸出事業

ふれあい郵便事業

命のバトン配布事業

福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付事業

広報啓発事業

社会福祉法人や介護・福祉事業所との

連携

ボランティアセンター活動

災害ボランティアセンターの運営

介護サービス事業の推進

津別町老人クラブ連合会事務局の運営

## 令和8年度 社協会計予算

(法人運営事業、地域福祉事業、あんしん生活サポートセンター、移送サービス運営事業、認知症地域支援・ケア向上事業、相談支援包括化推進事業、アウトリーチ継続支援事業、ひきこもり支援推進事業、多機関協働推進事業、参加支援事業、地域づくり事業、生活支援体制整備事業、生活支援サポート事業、サロン活動推進事業、介護予防いきいきポイント事業、介護事業、福祉資金貸付事業)

## 収入

(単位：千円)

科 目	金 額	説 明
会 費	859	一般会費・特別会費
補 助 金	32,456	町補助金・全社協補助金等
受 託 金	34,629	あんしん生活サポートセンター・サロン運営等
受 取 利 息	50	預金利息
寄 付 金	830	香典返しを廃止他
事 業 収 入	4,301	給食サービス利用料・会葬礼状印刷代他
介 護 事 業 収 入	18,329	介護保険収入等
自 立 支 援 給 付 費 収 入	536	障害福祉サービス収入
償 還 金 収 入	300	福祉資金の返済
雑 収 入	121	参加費など
積 立 金 取 崩	561	基金の取崩し
前 年 度 繰 越 金	769	
収 入 合 計	93,741	

## 支出

(単位：千円)

科 目	金 額	説 明
人 件 費	73,616	職員給与等
事 業 費	15,089	事業に係る経費
事 務 費	3,721	事務に係る経費
貸 付 金 支 出	300	福祉資金の貸付
共 同 募 金 配 分 金	530	歳末支援金等
助 成 金 支 出	148	福祉団体育成助成金他
負 担 金 支 出	337	会費、研修負担金等
支 出 合 計	93,741	

## 地域とともに進める

# 「つべつ意思決定フォロワー」のしくみづくり —本人の想いを大切にするつべつ町へ—

津別町社会福祉協議会では、令和7年度から「つべつ意思決定フォロワー」のしくみづくりを行っています。

「意思決定フォロワー」とは、病気や障がいなどにより自分の意思の表出が難しい人に対して、本人と同じ目線や気持ちで考え、本人の意思と一緒に周囲の人に伝えるお手伝いをする役割を持つ町民です。一人では解決できないこと、上手く伝えられないことなどがあった時に、「一緒に考えよう!」「それ、どうしたい?」「こう伝えたらいいかも!」と寄り添ってくれる友達のような存在です。



この「意思決定フォロワー」は3年前に愛知県豊田市でモデル事業を行い、今年度、埼玉県鶴ヶ島市、神奈川県相模原市の津久井やまゆり園、そして津別町の3市町で、一般社団法人日本意思決定支援ネットワークのバックアップのもと、それぞれの地域性を生かしながら活動がスタートしました。津別町では、都会にはない「顔の見える関係性の強さ」を生かしながら3事例が動き出し、現在4人の意思決定フォロワーが活動しています。

実際の活動では、本人の小さかった時の話だけでなく、昔の津別町の話や、仕事のこと、趣味のことなど、楽しそうにたくさん話をしてくれ、フォロワーさんと一緒に話が盛り上がっています。この活動が始まってから、今までは「やりたい」という話がなかった人が、「〇〇したい」という話をすることもあり、本人の生活に張りが出てくるように感じることもあります。



自分の思いをうまく伝えられなくても、誰もが自分の意思を持っています。この先、自分の想いを伝え、自分で決めることができる津別町を目指していくため、令和8年度も「意思決定フォロワー導入研修」など、開催していきます。意思決定フォロワーとして活動してみたい方、フォロワーを利用してみたい方がおりましたら、社会福祉協議会までお知らせください。



# チームオレンジ「つべつのわ」が結成!!



2月18日（水）に、津別町に第1号となるチームオレンジ「つべつのわ」が登録されました。今回の結成により、津別町でも認知症の方やご家族を地域全体で支えていく体制作りが、一歩前進しました。

チームオレンジとは、認知症の人や家族が安心して暮らせるよう、地域住民や認知症サポーターが協力して見守りや交流支援を行う地域の支援チームです。外出の付き添い、話し相手、地域活動の手伝いなど、日常のちょっとした困りごとを支えることで、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくりを目指しています。

## あなたもチームオレンジに参加しませんか？

津別町では、認知症の方やご家族を地域で支える「チームオレンジ」を募集しています。今あるチームオレンジに入りたい、新たにチームオレンジを立ち上げたい等、どなたでも無理のない範囲で参加できます。地域のつながりを広げ、認知症になっても安心して暮らせる町を一緒につくっていきましょう。

まずは、津別町社会福祉協議会にご相談下さい。 ☎76-1161

## オレンジカフェ、家族介護者の茶話会の開催について

2月18日にオレンジカフェ、2月25日に家族介護者の茶話会を開催しました。どちらも多くの方に参加して頂きました。



# ボランティア

## 募集中!



### 給食サービスボランティア

ボランティア2人ずつで3コースを週2回お届けします

### 絵手紙ボランティア

皆さんにお届けする絵手紙を描いています

### サロンのボランティア

月に1回サロン（ゲーム・体操・茶話会など）の運営を行います



自治会などでの見守りに絵手紙をお届けしています（見守り活動に活躍中）



### 読み聞かせ・音楽ボランティア

介護施設で本の読み聞かせや音楽の演奏を行います



### 生活支援サポーター

電球の玉取り換え、ゴミ出し、お話相手などのサポートを行います



聞いてみたいこと、ボランティアに参加してみたいことがありましたら社協(☎76-1161)に連絡してください。

いきいきポイント事業は、社会福祉協議会事業や津別町事業のボランティアでポイントが付与されます。登録事前研修を受講して、自分に合ったボランティアをしてみませんか。

また、生活支援サポート事業では、サポーターが困りごとの手伝いでお話相手やゴミ出しなどを行います。やりたいこと、やってみたいこと見つけてみませんか。

# 【 津別町共同募金委員会からのお知らせ 】

## 令和7年度の募金実績額

### 赤い羽根募金

実績額 1,264,793円

・戸別募金 809,100円 ・法人募金 260,000円 ・その他 195,693円

### 歳末たすけあい募金

実績額 562,500円

・戸別募金 532,500円 ・その他 30,000円



## たくさんの募金ありがとうございます。

### 法人募金者のご芳名（順不同・敬称略）

津別病院 （株）工藤工務店 えみ美容室 （株）中川金物板金 羽前屋  
 （有）加藤信陽堂 （有）サカシタ電業社 北海道つべつまちづくり（株） 道東テレビ  
 ゲストハウスnanmo-nanmo （株）津別町振興公社 久保金物店 篠原菓子舗  
 （株）佐藤商行 （有）中島自動車整備工場 津別町商工会 北見信用金庫津別支店  
 三田電設 広岡理容院 （株）日本緑化津別出張所 （有）上山自動車整備工場  
 （有）鹿又左官工業所 （有）田中産業 （同）川瀬牧場 ランプの宿森つべつ 味登利家  
 セッション セイコーマート津別店 （有）石橋商事 渡辺理容店 （有）本間建築板金  
 エア・ウォーター・ライフソリューション（株）津別サービスセンター 初音鮎  
 加賀谷木材（株） 高田板金店 樫建設（株） マサ美容室 津別地区林業協同組合  
 （有）津別新報社 広瀬読売販売店 網走信用金庫津別支店 （有）岡本電機商会  
 カメラの光陽堂 （有）錦織靴店 （有）津別ハイヤー （有）北野産業  
 津別町農業協同組合 白木歯科医院 小林ニットウェア（株）津別工場 ちゃのま  
 （特非）津別観光協会 （有）柳瀬食品店 西洋軒 大東新聞販売店 津別建設（株）  
 津別葬儀社 ミユキ宝飾 サカタ美容室 （株）土田電業社 （株）清水建設  
 じゅん美容室 セブンイレブン津別共和店 相富木材加工（株）（株）相生振興公社  
 （株）水上鉄工所 （株）山上木工 三星運輸（株）（株）北所鉄工 国安産業（株）  
 津別単板協同組合 丸玉木材（株） 双葉建設（有） 柳瀬産商（株） 幾島珈琲研究所  
 （有）長良木材店 津別トラック（株） 津別タイヤ工業 津別通運（株） 共立電気（株）  
 （有）三共 パール美容室 （株）津別総合管理センター

# 心あたたまるご寄付ありがとうございました。

(令和7年12月17日から令和8年3月17日)

## 社会福祉協議会へ

### ◆香典返しを廃して

東2条 深山 明生様 ・ 双葉 松田 順子様 ・ 活汲 大矢根 絵津子様  
 豊永 牧田 武男様 ・ 豊永 石上 喜枝子様 ・ 豊永 川瀬 伸一様  
 大昭 小澤 誓豊様 ・ 美幌町 松田 英勝様 ・ 岩富 細川 隆様

## 物品寄付

◆加賀谷木材株式会社様 使用済切手2,025枚  
 ◆津別ライオンズクラブ様 使用済切手1,481枚



## 指定寄付

◆本岐老人クラブへ 本岐 松田 順子様  
 ◆本岐いきいき教室へ 本岐 松田 順子様  
 ◆いちいの園へ 豊永 牧田 武男様  
 ◆岩富自治会へ 岩富 細川 隆様  
 ◆活汲老人クラブへ 岩富 細川 隆様



## リングプルの寄贈



山田会長 児童会長 土田さん(手前)  
 生活委員長 野田さん(奥)

津別小学校の生徒が集めた、たくさんのリングプルを寄贈していただきました。

ありがとうございました。



約70kgの  
リングプル

## 職員紹介

( 新人職員 )

皆さんはじめまして！4月から津別町社会福祉協議会の一員として働かせていただくことになりました、**浅見 龍成 (あさみ りゅうせい)** です。

私は小さい頃から、誰かの助けになるような仕事がしたいと考えてきました。その夢の第一歩を津別町から踏み出せることを、とても嬉しく思っています。まだまだ学ぶことばかりですが、地域の皆さま一人ひとりの声を大切に、少しでもお役に立てるよう精一杯努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



成年後見のこと  
など  
ご相談下さい。



## 編集後記

記録を調べると前回津別小学校がリングプルを持ってきてくれたのは9年前でした。社協が元郵便局に事務所をかまえていた時です。そう考えると月日が経つのはものすごく早いです。毎日津別町の福祉推進に向けて仕事をしていますが、本当に進んでいるのか後ろを振り返るのも大変だと感じました。(K)